



↑入谷小ホームページへ↑

入小安全便り

令和5年6月16日発行 No.1

文責：安全担当（松岡）

今年度も、子供たちの安全や安心につながる発信を「入小安全便り」で行います。保護者の皆様との双方向のやりとりを心掛けていきますので、よろしくお願いいたします。

【Jアラート対応避難訓練を行いました】

J-ALERT（ジェイアラート：全国瞬時警報システム）は、津波を始めとする大規模災害や武力攻撃等が発生した際に、市町村にある防災行政無線を使って、住民に緊急情報を伝えるシステムです。昨日、学校ではJアラートが出されたときを想定して、避難の仕方や身の守り方について確認しました。

以下に、学校以外（教師が近くにいない場合）でJアラートが出されたときの行動について「内閣官房 国民保護ポータルサイト」に掲載されている子供向けの情報をお知らせします。この機会に、お子さんが一人のときにJアラートが出された場合に、どのように行動するのかについても、御家庭で確認していただければと思います。

覚えておこう

ミサイルが飛んでくるときには「Jアラート」が知らせてくれるよ！

- 外にあるスピーカーなどから、サイレンの音やメッセージが流れる
- 携帯電話やスマートフォンにメールが届く

もしもJアラートが流れたら…

やっぴみよ

外にいるときには
(学校に行く途中や公園で遊んでいるときなど)

強い風やかけらを避けるために建物の中に入ろう

すぐに建物の中や地下へ避難できないときには、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭を守ろう

やっぴみよ

建物の中にいるときには
(おうちの中や教室など)

窓ガラスが割れて、けがをすることも恐れぬから窓から離れよう

身を守る姿勢をとろう

学校にいるときには、先生のいうことをよく聞いて身を守ろう

なお、スクールバスを利用している児童については、バス乗車時にJアラートが発表されたときは、運転手の指示に従って行動してください。 ※裏面があります。

この用紙は学校に提出する必要はありません。御家庭で活用ください。



おうちの人と はなしあってみよう

おうちの中なかにいるときに「ジェイ」アラートが聞こえたら、どこにひなんしますか？

※ 「ごはんを食べる部屋で頭を隠しながら身を守る」や「2階の部屋にいるときは、部屋から出ずに窓から離れて身を守る」など、具体的にどこでどうするかを話し合ってみてください。



6月15日の「ジェイ」アラート対応避難訓練では、身を守るときの姿勢（ダンゴムシのポーズ）について、確認しました。「手の平で後頭部を守る」、「肘と膝を付ける」、「危ない方にお尻を向ける」ことなどを確認し、実際にダンゴムシのポーズを取りました。一斉に取り組む姿は、さすが入谷っ子だと思いました。